4	特殊健康診断
---	--------

1 概要

1] 目的

有害作業因子による健康障害（職業病）の早期発見と対処

2] 健診内容

特殊健康診断は、特定の有害業務に従事する労働者を対象に、労働安全衛生法及びじん肺法に基づき実施が義務づけられている検査項目を基本としている。

3] 判定方法

判定区分は「所見あり」「所見なし」の2区分とした。

「所見あり」には既往歴あり、自覚症状あり、検査所見が含まれる。

最終判定は、事業場の産業医等が作業環境等を含めて総合的に判断する。

2 実施状況

		受診団体数	受診者数	判定区分	
				所見なし	所見あり
法定項目	じん肺	55	706	555	151
	有機溶剤	91	4,177	4,067	110
	鉛	18	592	587	5
	石綿	18	184	141	43
	電離放射線	27	3,446	2,075	1,371
	特定化学物質	90	4,819	3,990	829
行政指導項目	情報機器作業	18	653	218	435
	騒音	40	1,578	1,071	507
	有害光線	18	887	747	140
	引き金取扱従事者	11	153	24	129
	レーザー光線	12	175	149	26
	振動	10	186	26	160
総	数		17,556	13,650	3,906

【年次推移】

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
受診者数	14,915	15,549	18,688	19,539	17,556